

# 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成29年1月24日

協議会名: 三浦半島生活交通ネットワーク計画協議会

評価対象事業名: 地域公共交通バリア解消促進等事業(利用環境改善促進等事業)

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
京浜急行バス(株) 湘南京急バス(株)	バスロケーションシステムの導入	<p>平成26年度から平成28年度の3カ年で導入率100%を目指して開始してから、今回が2回目の事業計画であった。</p> <p>三浦半島内には、6つの営業所があり、前回平成26年度は2つの営業所に導入し、先行して供用開始をした。</p> <p>今回引き続き3つの営業所に導入した。</p>	A 計画どおり事業は適切に実施された。	A 計画通り車載器167台、停留所表示機15台が導入された。 平成27年度末時点で、横須賀市内4営業所(湘南京急バス(株)含む)、逗子営業所、三崎営業所、の路線バス車両332台のうち、車載器搭載は計276台となり、導入率は83.1%となった。 平成28年度末までの導入率100%を目指して、向上が図れた。	<p>平成28年度に残り1つの営業所に導入し、導入率100%を達成する予定である。</p> <p>以降は、停留所表示機、総合案内板の拡充を検討していきたい。</p>